

みんなの想火 in おもろまち

第1部:トークセッション 14:00~16:00

笑顔が、人がつながる街、愛着と誇りを持てる街・那覇新都心を紡ぎ出すために必要なことは何か。

「ふるさとの未来」は、私たち一人ひとりが創造するもの」というコンセプトの映画「ふるさとがえり」の林弘樹監督と、「おせっかいが日本を救う」との信念のもと日本中におせっかいを振りまくおせっかい協会高橋恵理事長、そしてその仲間たちによる愉快的トークセッションです。

場所:沖縄県立博物館・美術館講堂 (先着100名様)

時間:7月23日(木) 14:00 ~ 16:00 (13:30開場)

話者:映画監督 林 弘樹さん

一般社団法人おせっかい協会理事長 高橋 恵さん

コーディネーター:那覇市繁多川公民館長 南 信乃介さん

司会:ていだ姉妹

(久保田里子さん、久保田こずえさん、東亜紀さん)

入場無料
(先着100名)
事前予約制

トークセッション参加留意事項

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、次の事項にご協力をお願いいたします。

- ① マスクの着用をお願いいたします
- ② 受付でお名前と連絡先電話番号をご記載願います。(万が一の追跡を容易にするためです)
- ③ お一人お一人検温を実施させていただきます。37.5度以上の熱のある方の入場はお断りいたします。
- ④ アルコールによる手指消毒を実施の上、ご入場ください。

※ 会場は飲食禁止となっております。ご協力をお願いいたします。



❗ 参加申込先:お名前、電話番号を記載の上、次のアドレスまで

foot.ricchy3@gmail.com

(お問合せ:090-9070-0530 太田)

第2部:みんなの想火 19:30~21:00

全国47都道府県の仲間と、日本中のたくさんの人たちが、自分たちが暮らす土地をもっと好きになれるように、未来に向かってまっすぐ歩いて行けるようにとの想いを込めて、全国一斉(20時目処)に竹灯りなどを点します。

みんなの想火

in おもろまち

那覇新都心で人のつながりを紡ぎ出し、お互いが支え合い、助け合うとともに、この地で生まれ育った子どもたちが愛着と誇りを持ち、そして街が持続的に発展していくことを願って、そういった想いを込めた灯りを点します。

とき:2020年7月23日(木)

第1部:14:00 ~ トークセッション

第2部:19:30 ~ みんなの想火

場所:沖縄県立博物館・美術館講堂
那覇新都心公園

主催:みんなの想火 in おもろまち実行委員会

後援:公益社団法人沖縄県地域振興協会

「みんなの想火」って?

日本中のみんなが愛し、守り、大切にしている場所で、心をひとつに、全国の仲間と、想いを込めたあかりを点し、日本中のたくさんの人たちが、自分たちが暮らす土地をもっと好きになれるように、未来に向かってまっすぐ歩いて行けるように、この日本に強くあたたかなチームをつくっていきましょうというプロジェクトです。沖縄地域では、那覇市おもろまちで想いを込めて点します。



映画監督 林 弘樹

- ・図書館プロデューサー
- ・全国公民館応援団長
- ・経産省キーパーソン研究会委員
- ・内閣府地域活性化伝道師
- ・総務省地域力創造アドバイザー
- ・農水省 農山漁村活性化支援専門員
- ・文化庁 日本遺産専門員
- ・渡嘉敷島 観光大使
- ・渡名喜島 教育推進大使
- ・ヴェネツィア大学メディアセンター (スカウティングマネージャー)

1974年生まれ、さいたま市大宮区出身、獨協大学外国学部卒。
 幼少時より医者を目指していたが、15才の時に観た映画「ニューシネマパラダイス」で魂を揺さぶられ、映画の道を志す。大学卒業後、助監督として黒沢清、北野武監督等の元で働く。28才の時に、映画「らくだ銀座」にて監督デビュー。国際映連・A級世界十大映画祭にも招待され、評価をうける。
 全国各地で、今まで数十万人の人を巻き込み、日経地域情報化大賞、地域づくり総務大臣賞受賞。
 映画「ふるさとがえり(2011)」は公開から8年たった今もなお、全国1400ヶ所以上でロングラン公開中。
 アジア・太平洋の子供達を繋ぐ、映画「空飛ぶ金魚と世界のひみつ」が全国劇場・世界30か国で上映。
 最新作「感う After the Rain」がロサンゼルスでの国際映画祭で、最高作品賞グランプリを受賞！
 2017~2018年 文化庁新進芸術家派遣制度でヴェネツィア大学映画マスターコースで指導を行う。

自分がこうなってしまったのは、
 自分を取り巻く環境が悪かったからだと言はう。

だが環境の影響など、
 何ほどのものではないと 私は信じている。

世の中で成功している人間は、
 望む環境を求めて行動し、
 見つからなければ それを自ら作りだしている。

もし君と僕が りんごを交換したら、
 持っているりんごはやはり、ひとつずつだ。

でも、もし君と僕が アイデアを交換したら、
 持っているアイデアは 2つずつになる。

人生とは 自分を見つけることではない。
 人生とは 自分を創ることである。

(劇作家:ジョージ・バーナード・ショー)

結局のところ
 熱量の絶対値が
 高いのか、低いのか一
 そっぴんだと
 僕は思うのです。
 監督 林 弘樹



一般社団法人おせっかい協会会長

高橋 恵



1942 年生まれ。3 歳で父が戦死し、
 当時26歳の母のもと、3人姉妹の次
 女として育つ。その日食べるもの
 も困るような貧乏生活を経て短大卒
 業後は広告代理店に勤務。同社を結
 婚退職後、2人の娘の子育てをしな
 がらさまざまな商品の営業に従事し、
 トップセールスを記録。

その後、40歳で離婚。42歳で当時高校生だった長女と共に自宅
 のワンルームマンションで株式会社サニーサイドアップを創業。
 その後、長女に託した同社は2018年東証1部上場を果たした。
 2017年には世界のPR会社19位（日本1位）にランキングされた。
 2013 年には一般社団法人おせっかい協会を設立。「愛のある
 おせっかい」の必要性を説き、日々あらゆる場所でおせっかい
 活動を行っている。

著作:笑う人には福来たる「幸せ」が集まってくる5つの習慣
 幸せを呼ぶ「おせっかい」のススメ など多数

いつの時代でも
 最強なのは
 自分を
 信じている
 人です
 常識よりも
 情熱が
 あれば
 なんとかなる
 無理と
 言われても
 泣いて
 あきらめない